

ソリューションリサーチセミナー

日時：2019年11月22日（金）13:00～17:00

場所：殿町 ライフイノベーションセンター 会議室A・B

第1部 『クリニカルイノベーションリサーチ』

13:00～13:40 【杏林製薬社】 遺伝子定量装置 GeneSoC®

13:50～14:30 【ASONE】 超小型デジタルPCR LOAA

14:40～15:20 【SYSMEX社】 全自動小型免疫測定装置



第2部 『リサーチ&インダストリー』

15:30～16:10 【SYSMEX社】 蛍光1分子顕微鏡 他

第3部 『非臨床血液検査と細胞分析』

16:20～17:00 【SYSMEX社】

粒子計数分析装置
多項目自動血球計数装置

<お問合せ> Solution Designing

Produced by

 **アズワン株式会社**

ソリューション・デザイン部
殿町ソリューションリサーチグループ
TEL：044-577-7210 FAX：044-577-7211
E-mail：tonomachi-lab@so.as-1.co.jp

アズワン 殿町ソリューションリサーチラボセミナー

迅速なマイクロ流路型リアルタイムPCR装置 「GeneSoC®」に関して

<https://genesoc.co.jp>

本セミナーで紹介するGeneSoC®は、独自のマイクロ流路型サーマルサイクル技術により、5~15分間程度の短時間で目的の核酸を定量することが可能なリアルタイムPCR装置です。同時に3種の蛍光波長を測定し、異なる3種のターゲット遺伝子をリアルタイムに解析することができます。GeneSoC®は本体と検出ユニットから構成されますが、独立制御式の検出ユニットを4台まで増設できます。

GeneSoC®はOne Step RT-qPCRに対応し、これまでに細菌、ウイルスなど各種微生物の検出に利用されていますが、GeneSoC®は微生物検査のみならず、遺伝子検査装置としてがん・アレルギーなど他の医療領域においても活用可能と考えられ、今後は食品検査・環境遺伝子調査など医療以外の様々な領域へと活用できます。

(※ GeneSoC®は研究用機器です)

日時：令和元年11月22日(金) 13:00~13:40

会場：ライフイノベーションセンター (LIC) 会議室A・B

会費：無料

演者：岩浪 哲 (杏林製薬株式会社)

参加申し込み：tonomachi-lab@so.as-1.co.jp (締切：**11月21日(木)**)

お問い合わせ：アズワン株式会社 ヘルスサイエンスグループ 關(せき)

TEL：044-577-7210 FAX：044-577-7211

アズワン 殿町ソリューションリサーチラボセミナー

迅速な超小型デジタルPCR

LOAA Digital Real-time PCR

LOAA (Lab On An Array) システムは、一台で**マイクロウェルベースのデジタルPCR**および**マルチプレックスリアルタイムPCR**が可能です。

ナノ半導体複合センサーチップとCMOSフォトセンサーを搭載したカートリッジにサンプルを注入後、PCR反応を行います。デジタルPCRシステムのワークフローは極めてシンプルであり、最大21,000個のウェルのPCR増幅曲線を得ながら、約1時間で反応が終了します。リアルタイムPCRシステムでは、目的のプライマー・プローブをあらかじめ個々のウェルに固定したカートリッジを採用し、最大400個の遺伝子発現を同時に解析可能です。

希少変異解析・バイオマーカー研究・コピー数多型(CNV)解析・ウイルスや細菌の絶対定量・NGSライブラリーのQCなどの用途にご活用いただけます。

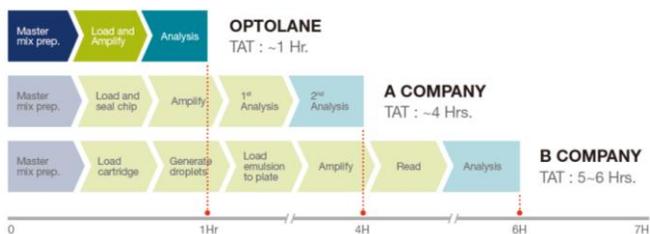


図1. 他社製品ワークフローとの比較

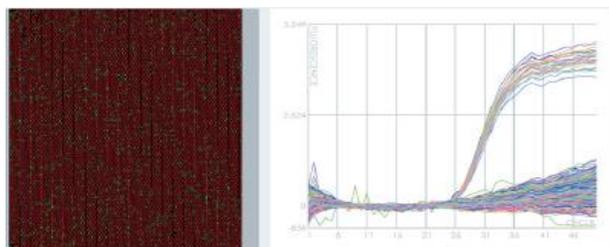


図2. デジタルPCR後のウェルの写真と増幅曲線

日時：令和元年11月22日(金) 13:50~14:30

会場：ライフイノベーションセンター (LIC) 会議室A・B

会費：無料

演者：百田 直人 (アズワン株式会社 ヘルスサイエンスグループ)

参加申し込み：tonomachi-lab@so.as-1.co.jp (締切：11月21日(木))

お問い合わせ：アズワン株式会社 ヘルスサイエンスグループ 関(せき)

TEL：044-577-7210 FAX：044-577-7211

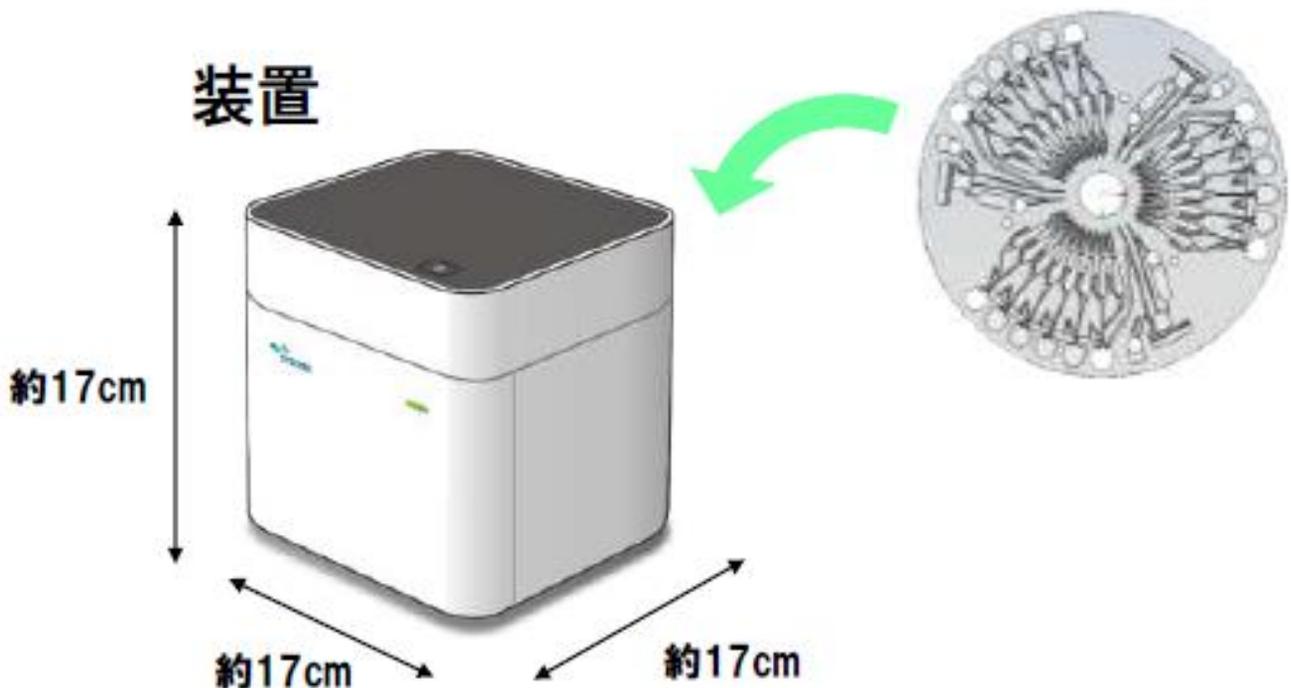
全自動小型免疫装置のご紹介

全自動小型免疫装置は化学発光免疫法をマイクロ流路上で実現したユニークなプラットフォームをもつ装置です。3つの項目を同時に30分程度で測定できます。

またサンプルとして全血を用いることができ、血清/血漿分離の工程を必要とせず、大型装置の精度と安全性を維持したまま、簡便に操作が可能です。

バイオマーカー(サイトカイン・ホルモン等) 測定のご研究にご活用いただけます。

本セミナーでは実機をお見せしながら装置のご紹介をさせていただきます。



日時：令和元年 **11月22日** (金) **14:40~15:20**

会場：ライフイノベーションセンター (LIC) 会議室A・B

会費：無料

演者：菅井 睦美 (シスメックス株式会社 クリニカルイノベーション本部)

参加申し込み： tonomachi-lab@so.as-1.co.jp (締切：**11月21日(木)**)

お問い合わせ：アズワン株式会社 ヘルスサイエンスグループ 關(せき)

TEL：044-577-7210 FAX：044-577-7211

リサーチ&インダストリー 研究機器ご紹介

① 研究用 1 分子蛍光顕微鏡 HM-1000

超解像顕微鏡は、従来の蛍光顕微鏡では得られなかった高空間分解能を実現することで、**タンパク質の異常凝集、細胞小器官の異常、樹状突起の解析等、**詳細な画像解析を必要とする研究に力を発揮することが期待されています。

② 三次元細胞積層システム機器 S-PIKE

細胞のみで構築された3D構造体を作製する「三次元細胞積層システム」。再生医療や創薬の研究分野に新たな成果をもたらします。

③ フローサイトメーター RF-500

フローサイトメーターを、もっと身近に、もっと多くの人に使っていただけるようにという想いをこめて当社がつくったパーソナルフローサイトメーターです。



研究用 1 分子蛍光顕微鏡
HM-1000



三次元細胞積層システム機器
S-PIKE



フローサイトメーター
RF-500

日時：令和元年 **11月22日 (金) 15:30~16:10**

会場：ライフイノベーションセンター (LIC) 会議室A・B

会費：無料

演者：勝澤 敏男 (シスメックス株式会社 日本・東アジア地域本部 R&I事業推進部)

参加申し込み： tonomachi-lab@so.as-1.co.jp (締切：**11月21日(木)**)

お問い合わせ：アズワン株式会社 ヘルスサイエンスグループ 關(せき)

TEL：044-577-7210 FAX：044-577-7211

粒子計測と非臨床検査 測定装置のご紹介

① 粒子計数分析装置 CDA-1000

- **ワイドなダイナミックレンジ**で小さな粒子が測定可能
- **測定対象は多種多彩**（血球、培養細胞、酵母、藻類、花粉、精子、細菌、等）
- パソコンと連携し、粒度分布の再解析や重ね合わせなどの豊富な機能で資料分析をサポート

② 多項目自動血球計数装置 pocH 100iv Diff

- **タッチパネルによる簡単操作**。サンプルをセットし、タッチパネルに触れるだけ
- コンパクトなサイズでも**シースフロー方式（電気抵抗法）**を採用！
- 3から13種の**動物種**の測定が可能（研究用途）



粒子計数分析装置
CDA-1000



多項目自動血球計数装置
pocH-100iv Diff

日時：令和元年 **11月22日（金） 16:20～17:00**

会場：ライフイノベーションセンター（LIC）会議室A・B

会費：無料

演者：岩佐 太郎（シスメックス株式会社 日本・東アジア地域本部 R&I事業推進部）

参加申し込み： tonomachi-lab@so.as-1.co.jp（締切：**11月21日（木）**）

お問い合わせ：アズワン株式会社 ヘルスサイエンスグループ 關(せき)

TEL：044-577-7210 FAX：044-577-7211